浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料

ハイポン20マスチック

特　長

❶ **工期短縮を実現（厚膜性・経済性）**
ハイポン20マスチックは1回のはけ塗りで、従来の変性エポキシ樹脂塗料に比べ約2倍の膜厚を形成するため、塗り回数の低減が可能です。

❷ **エッジ防錆性に優れる（エッジ防錆性）**
従来の塗料に多くみられたエッジの付き回りの悪さを解消し優れたエッジカバー性を発揮します。

❸ **3種ケレン面に適応可能（旧塗膜適応性）**
ハイポン20マスチックは、3種ケレン面に対しても、優れた浸透性と付着性を実現しました。

❹ **人と環境にやさしい塗料（有害重金属フリー・低VOC）**
防錆顔料にクロム系、鉛系の使用を避け、有機溶剤の含有量も最小限におさえた、人と環境にやさしい塗料です。

塗料性状

		塗料液	硬化剤一般用
色		シルバーグレー、ホワイト、淡彩色	無色～淡黄色
加熱残分（%）		86（ホワイト混合塗料）　92（ホワイト塗料液）　52（硬化剤）	
密度（g/㎤）（23℃）		1.44（ホワイト混合塗料）　1.56（塗料液）　0.99（硬化剤）	
光沢		半つや	
引火点		24℃	26℃
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料
	危険物区分	第4類 第2石油類（非水溶性）	第4類 第2石油類（非水溶性）
	危険物等級	III（火気厳禁）	III（火気厳禁）
有機溶剤区分		第2種	第2種
毒劇物表示		ー	3ー（アミノメチル）ベンジルアミン
有害物表示		キシレン メチルイソブチルケトン エチルベンゼン	キシレン エチルベンゼン 3ー（アミノメチル）ベンジルアミン 変性脂肪族ポリアミン

塗装仕様例　（亜鉛メッキなどの非鉄金属用には設計されていませんので、ハイポン20デクロを使用してください）

■［浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料＋ポリウレタン樹脂塗料］仕上げ

塗装工程	一般塗料名	製品名	使用量（kg/㎡/回）	塗り回数	塗り重ね乾燥時間（23℃）	シンナー名（希釈率）	標準膜厚（μm/回）
素地調整	発錆部・劣化部は電動工具を主体としてISO St3まで除錆してください 活膜部についてはチョーキング・油脂・各種塩類などの付着物をサンドペーパーがけなどの方法で除去清掃してください						
補修塗り	浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料	ハイポン20マスチック	0.25（はけ・ローラー）	（1）	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5%）	（100）
下塗り	浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料	ハイポン20マスチック	0.25（はけ・ローラー）	1	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5%）	100
中塗り	エポキシ樹脂中塗り塗料	ハイポン30マスチック中塗　または ハイポン30マスチック中塗 K	0.14（はけ・ローラー）	1	16時間以上10日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5%）	30
上塗り	ポリウレタン樹脂上塗り塗料	ハイポン50 上塗	0.12（はけ・ローラー）	1	ー	ハイポンウレタンシンナー（0～10%）	30

■［浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料＋弱溶剤厚膜形ポリウレタン樹脂塗料］仕上げ

塗装工程	一般塗料名	製品名	使用量（kg/㎡/回）	塗り回数	塗り重ね乾燥時間（23℃）	シンナー名（希釈率）	標準膜厚（μm/回）
素地調整	発錆部・劣化部は電動工具を主体としてISO St3まで除錆してください 活膜部についてはチョーキング・油脂・各種塩類などの付着物をサンドペーパーがけなどの方法で除去清掃してください						
補修塗り	浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料	ハイポン20マスチック	0.25（はけ・ローラー）	（1）	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5%）	（100）
下塗り	浸透性厚膜形変性エポキシ樹脂下塗り塗料	ハイポン20マスチック	0.25（はけ・ローラー）	1	16時間以上7日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5%）	100
上塗り	弱溶剤厚膜形ポリウレタン樹脂上塗り塗料	ハイポン50ファインHB	0.20（はけ・ローラー）	1	ー	塗料用シンナーA（0～5%）	50

注：上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
注：塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。（縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります）

色　相　※この色見本は印刷インキのため近似色です。

ホワイト

シルバーグレー
N-6、N5.5　中間色程度

淡彩色

容　量

20kgセット（塗料液：硬化剤=17kg：3kg）
5kgセット（塗料液：硬化剤=4.25kg：0.75kg）
※硬化剤には一般用と低温用のご用意があります。

Basic & New
NIPPON PAINT

ハイポン20マスチック

使用方法

下　地　調　整：・ブラスト処理後、ジンクリッチプライマー（ニッペジンキー8000メタルグレーまたはニッペジンキー1000Pなど）を塗装した上に塗装することができます。
・ジンクリッチの損傷箇所・溶接部分等について2種ケレン（ISO St3）のケレンを行えば直接補修用として使用できます。
・塗り替え時の素地調整は発錆部・劣化部は2種ケレンを、活膜部はサンドペーパー等で表面調整を行ってください。

混　　合：2液形のため、「塗料液：硬化剤=85：15（重量比）」に混合し、十分にかくはんしてください。

ポットライフ：90分（23℃）

希　釈　剤：ハイポンエポキシシンナー

塗　装　方　法：

塗　装　方　法	はけ・ローラー塗り	はけ・ローラー塗り
希　釈　率	0～10%	0～5%
使　用　量	0.20kg／㎡／回	0.25kg／㎡／回
膜厚（ドライ）	80μm	100μm
膜厚（ウェット）	95μm	115μm

・上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
・上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。

乾　燥　時　間：

	5℃（硬化剤低温用使用）	23℃（硬化剤一般用使用）	30℃（硬化剤一般用使用）
指　触　乾　燥	6時間	6時間	4時間
半 硬 化 乾 燥	12時間	12時間	8時間
塗り重ね乾燥	24時間以上7日以内	16時間以上7日以内	16時間以上7日以内

・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
・硬化剤一般用使用の場合、15℃での指触乾燥8時間・半硬化乾燥16時間・塗り重ね乾燥48時間以上10日以内
・硬化剤低温用使用の場合、15℃での指触乾燥2時間・半硬化乾燥4時間・塗り重ね乾燥16時間以上7日以内

使用上のご注意

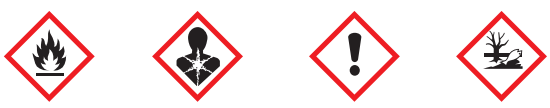
•2液混合時は混合比率を正確に守り一般の塗料かくはん以上に入念にかくはん機でかくはんしてください。
•希釈し過ぎると所定の膜厚が得られなくなるおそれがありますので、規定の希釈率を守ってください。
•ボルト部、エッジ部等の形状が複雑な部分での膜厚確保には希釈率0%が適しております。
•ウェットフィルムゲージでウェット膜厚を管理しながら塗装してください。
•可使時間が短いため留意して塗装ください。
•密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
•乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずることがありますので15℃以下の気温が連続する場合は、ハイポン20マスチック硬化剤低温用を使用してください。
•塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
•溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
•作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
•塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

安全衛生上の注意事項（ハイポン20マスチック ホワイト 塗料液）

横倒禁止

•本来の用途以外に使用しないでください
•使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
•熱／火花／炎／高温のもののような着火源から遠ざけてください。 — 禁煙です。
•容器を密閉してください。
•容器および受器を接地してください。
•防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
•火花を発生しない工具を使用してください。
•粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
•必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
•この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
•汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
•取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
•適切な保護手袋／防毒マスクまたは防じんマスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
•必要に応じて個人用保護具を使用してください。
•飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
•眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
•眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
•皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
•皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
•取り扱った後、手を洗ってください。
•皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
•粉塵、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
•暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
•緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
•火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
•水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
•容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
•施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
•直射日光や水濡れは厳禁です。
•塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
•日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上（スプレー缶の場合は40℃以上）の温度に暴露しないでください。
•内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
•塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート（SDS）をご参照ください。
□本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性液体および蒸気／皮膚刺激／強い眼刺激／アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ／遺伝子疾患のおそれの疑い／発がんのおそれ／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に非常に強い毒性（急性）／長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
●本カタログ中の製品・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright2014 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

日本ペイント株式会社
お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●当社は2014年12月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しております。
●このカタログは、再生紙を使用しています。

■詳しい情報はホームページで　日本ペイント　鉄構　検索　http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/large.html

カタログNo.
NR-S154
NB141203T
2014年12月現在